

# 株式会社 ジャパンクリーン

36期  
自令和4年5月1日 至令和5年4月30日

## 貸借対照表

単位:円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	3,681,501,079	【流動負債】	372,011,817
		【固定負債】	10,096,714,456
【固定資産】	8,400,815,588		
有形固定資産	7,218,017,586	負債の部合計	10,468,726,273
無形固定資産	7,571,773		
投資その他の資産	1,175,226,229		
【繰延資産】	123,872,223		
資産の部合計	12,206,188,890		

※資本剰余金については、計上なしのため、貸借対照表に記載なし。

## 損益計算書

単位:円

科目	金額
売上高	2,915,182,066
売上原価	1,512,712,827
売上総利益	1,402,469,239
販売費及び一般管理費	1,267,405,008
営業利益	135,064,231
営業外収益	301,410,651
営業外費用	168,353,681
経常利益	268,121,201
特別利益	660,554,061
特別損失	475,304,937
税引前当期純利益	453,247,203
法人税、住民税及び事業税	123,143,769
当期純利益	330,103,434

## 株主資本等変動計算書

単位:円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		特別償却準備金	繰越利益剰余金				
当期首残高	65,000,000		1,355,359,183	1,355,359,183	-13,000,000	1,407,359,183	1,407,359,183
当期変動額							
特別償却準備金積立							
当期純損益金			330,103,434	330,103,434		330,103,434	330,103,434
当期変動額合計			330,103,434	330,103,434		330,103,434	330,103,434
当期末残高	65,000,000		1,685,462,617	1,685,462,617	-13,000,000	1,737,462,617	1,737,462,617

【 個 別 注 記 表 】

令和4年5月1日から令和5年4月30日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

①棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しています。

②有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全額純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)によっています。

時価のないもの

移動平均法による原価法によっています。

2. 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

法人税法の規定による定率法、ただし一部建物は定額法を採用しています。

②無形固定資産

法人税法の規定による定額法を採用しています。

3. 収益及び費用の計上基準

完成工事高は引渡基準、その他の収益は発生基準、費用は発生基準により計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

①リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

②消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

II. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数

1,300 株

III. その他の注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

5,381,027,911 円